

発表者名	論文タイトル	発表雑誌名	巻号	ページ	出版年
Suda M, Nagamitsu S, Kinosita M, Matsuoka M, Ozono S, Otsu Y, Yamashita Y, Matsuishi T	A child with anorexia nervosa presenting with severe infection with cytopenia and hemophagocytosis: a case report	Biopsychosoc Med	11,24	doi: 10.1186/s13030- 017-0108-6. eCollection 2017	2017
Okabe R, Okamura H, Egami C, Tada Y, Anai C, Mukasa A, Iemura A, Nagamitsu S, Furusho J, Matsuishi T, Yamashita Y.	Increased cortisol awakening response after completing the summer treatment program in children with ADHD	Brain Dev.	39	583-592.	2017
Yuge K, Hara M, Okabe R, Nakamura Y, Okamura H, Nagamitsu S, Yamashita Y, Orimoto K, Kojima M, Matsuishi T.	Ghrelin improves dystonia and tremor in patients with Rett syndrome: A pilot study.	J Neurol Sci	377	219-223.	2017
永光信一郎、 秋山千枝子、 阿部啓次郎、 安 炳文、 井上信明、 加治正行、 齋藤伸治、 佐藤武幸、 田中英高、 村田祐二、 三 牧 正 和、 山中龍宏、 平岩幹男、 伊藤悦朗、 廣瀬伸一、 五十嵐隆。	思春期医療の現状 と展望—日本小児 科学会会員および 保護者へのアンケ ート—。	日本小児科学会 雑誌	121	891-99	2017
石井隆大、 永光信一郎、 櫻井利恵子、 小柳研之司、 神原雪子、 古荘純一、 石谷暢男、 角間辰之、	小児心身症評価ス ケール (Questionnaire for triage and assessment with 30 items)	日本小児科学会 雑誌	121	1000-1008	2017

山下裕史朗、 松石豊次郎、 田中英高.					
内田創, 井口敏之, 井上建, 岡田あゆみ, 角間辰之, 北山真次, 小柳憲司, 作田亮一, 鈴木雄一, 鈴木由紀, 須見よし乃, 高宮静雄, 永光信一郎, 深井善光	小児摂食障害におけるアウトカム尺度の開発に関する研究 - 学校保健における思春期やせの早期発見システムの構築, および発症要因と予後因子の抽出にむけて -	子どもの心とからだ 日本小児心身医学会雑誌	25	383-385	2017
永光信一郎	小児心身の広場 子どもの自殺予防 に対して、私たち は何ができるの か?	子どもの心とからだ 2017;26;303.	26	303	2017
松岡美智子、 永光信一郎	【小児科ケースカンファレンス】 神経・筋疾患、精神疾患、心身症 反応性愛着障害	小児科診療	80	397-400	2017
村上佳津美	【小児科から心療内科への移行】 小児科における高校生への対応	心身医学	11	1123-1126	2017
村上佳津美	小児の脳腸相関 小児心身症としての過敏性腸症候群	児童青年精神医学とその近接領域	58	30-39	2017
土生川千珠, 中尾亮太, 奥見裕邦, 村上佳津美, 竹中義人, 柳本嘉時	この腹痛、心身症 ですか?	子どもの心とからだ	25	400-403	2017
村上佳津美	【心身医学の臨床における発達障害特性の理解】 注意欠如・多動症 (ADHD)特性の理解	心身医学	57	1. 27-38	2017
岡田あゆみ、 藤井智香子	心因性発熱 16 症例 の検討	心身医学	57	1252-1260	2017
岡田あゆみ	小児科医が診る不登校 不登校診療ガイドラインの使い方	日本小児科医学会報	54	171-175	2017
唐木美喜、 渡邊久美、 岡田あゆみ、	養護教諭向け摂食障害パンフレットの評価とセミナー	子どもの心とからだ	26	286-292	2017

大波由美恵, 加地啓子, 川添文子, 高宮静男	の効果について				
梶原彰子 岡田あゆみ、 堀内真希子、 鶴丸靖子、 赤木朋子、 藤井智香子、 重安良恵、 塚原宏一	ドメスティック・ バイオレンス(DV) を目撃した2例の 検討 発達に課題 のある児の心理療 法について	子どもの心とから だ	26	255-260	2017
藤井智香子、 岡田あゆみ、 鶴丸靖子、 赤木朋子、 重安 良恵、 梶原彰子、 堀内真希子、 塚原宏一。	長期に経過を観察 した起立性調節障 害患者 23例の検討	子どもの心とから だ	26	34-38	2017
淵野俊二、 伴 侑里亜、 山崎 知克	配偶者暴力にさら された幼児の安定 化と絵本によるト ラウマナラティブ および眼球運動に よる脱感作と再処 理法を用いた治療 の有効性	子どもの心とから だ	26	261-269	2017
岩崎美奈子 山崎知克	母親のアタッチメ ント・スタイルを 考慮した心理社会 的支援の有用性 治療継続に支障を きたした発達障害 児 6症例における 検討	小児の精神と神 経	56	353-360	2017
川名 敬、 荻田和秀、 鮫島浩二	健やか親子21 (第2次)の推進 に向けて、妊産婦 の視点から見た児 童虐待 産婦人科 としての取り組み	子どもの心とから だ	25	370-372	2017
山下 洋、 吉田敬子	産後のボンディン グの概念と測定方 法 「胎児・新生児 へのボンディング 障害・虐待は精神 疾患か？」	精神科診断学	10	7-14	2017
山下 洋	「環境とライフコ ース：精神はどの ように発達してい くのか、精神疾患 はどのよう な経過 をたどるのか」周	日本社会精神医 学会雑誌	26	143-152	2017

	産期の親のメンタルヘルスと子どもの発達.				
山下 洋	【精神医学症候群(第2版)-不安症から秩序破壊的・衝動制御・素行症まで-】秩序破壊的・衝動制御・素行症群 間欠爆発症	日本臨床 精神医学症候群 II	別冊	494-498	2017
山下 洋	【成人期発達障害の最新課題】自閉症スペクトラムと統合失調症	最新精神医学	22	209-218	2017
山下 洋	【子育てに困ったとき】社会的支援の実際 親へのメッセージ 周産期の社会的支援の実際	そだちの科学	28	9-15	2017
大江悠樹, 堀越 勝	過敏性腸症候群に対する認知行動療法	PAIN RESEARCH	32	267-271	2017
小林由季, 飯島崇乃子, 蟹江絢子, 新明一星, 中山孝子, 堀越 勝	強迫性障害に対する家族プログラムの開発 家族プログラムの開発とその有効性の検討	メンタルヘルス 岡本記念財団研究助成報告集	28	61-65	2017
柴田政彦, 細越寛樹, 高橋紀代, 安達 友紀, 榎本聖香, 山田恵子, 若泉謙太, 松平 浩, 北原雅樹, 西江宏行, 堀越 勝	情動と行動を軸とした慢性痛治療の新しい方向性 AMED 研究班「慢性痛に対する認知行動療法の普及と効果解明に関する研究」の紹介	Journal of Musculoskeletal Pain Research	9	267-276	2017
吉野敦雄, 岡本泰昌, 神人 蘭, 森 麻子, 高垣耕企, 堀越 勝, 山脇成人	「身体症状症および関連症群」の臨床】身体症状症の認知行動療法	精神科治療学	32	1073-1079	2017
堀越 勝	【認知行動療法のこれから-取り組むべき課題】スーパービジョン概論 米国における認知行動療法の訓練	精神療法	4	22-29	2017

堀越 勝	【認知行動療法の現在とこれから-医療現場への普及と質の確保に向けて】 PTSD に対する認知処理療法	精神医学	59	449-457	2017
今井必生, 古川壽亮, 堀越 勝, 渡辺範雄, 明智龍男, 川西 直, 長谷川晃朗	【ITをもっと活用しよう】 スマートフォンを用いた認知行動療法	精神科	30	431-435	2017
堀越 勝, 小林由季	【強迫症の理解と治療の新たな展開 II】 新しいタイプの曝露反応妨害法 制止学習理論とアクセプタンスに基づいた曝露反応妨害法	精神科治療	32	477-483	2017
岡本泰昌, 堀越 勝	認知行動療法による脳内変化、脳画像研究の最先端 認知行動療法は認知過程や情動反応の変化を起こす	日本医事新報	4849	62-63	2017
堀越 勝	痛みの Clinical Neuroscience 慢性疼痛の認知行動療法	最新医学	72	274-281	2017
堀越 勝, 田口寿子	認知行動療法の最前線から【脳画像によって薬物療法との効果比較を視覚的に行う研究が進行中】	日本医事新報	4842	57-58	2017
馬場香里, 片岡弥恵子	児童虐待事例を支援する専門職の認識する虐待の特徴	母性衛生	58	125-132	2017
丸山菜穂子, 堀内成子, 片岡弥恵子	妊娠期シングルマザーの心身社会的特徴 非シングルマザーとの比較から	母性衛生	58	108-118	2017
片岡弥恵子	ドメスティック・バイオレンス(DV)のない社会をめざして(第4回) 周産期におけるドメスティック・バイオレンス(DV)に関連する問題と対応	保健の科学	59	257-260	2017

